

鹿児島県におけるナシ黒星病の第一次伝染源として 分生子および子のう胞子が果たす役割

(本文 36 ページ参照)



① ナシ腋花芽基部での黒星病菌の分生子形成 (a)、形成部を拡大 (b)。



② 子のう胞子トラップ。

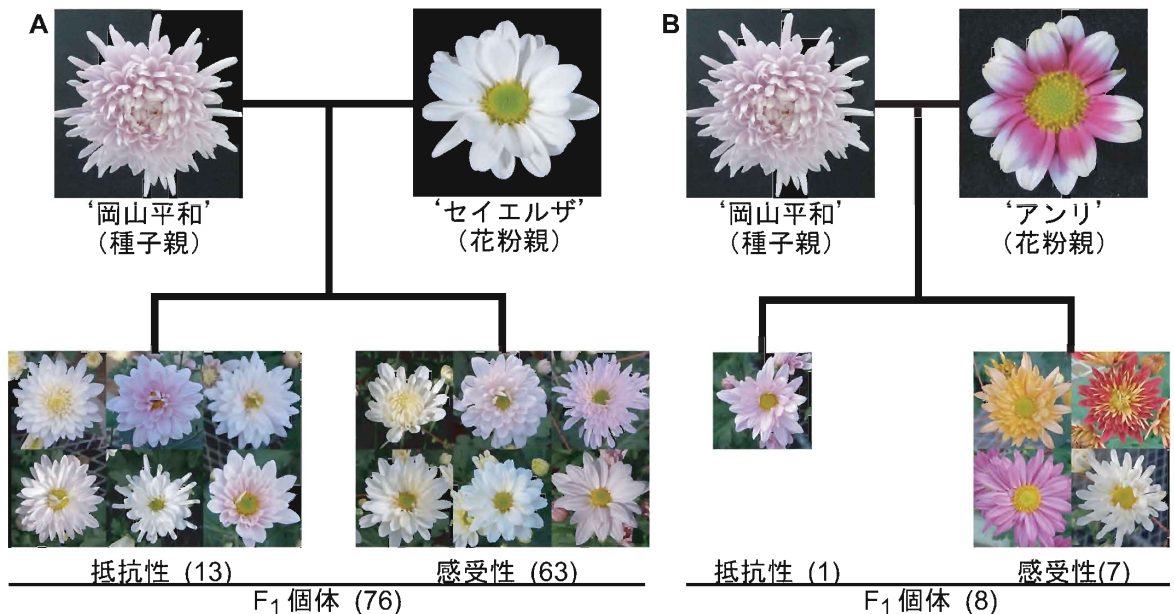


③ 鱗片脱落期のナシ圃場 (2010年3月11日撮影)。

川原秀之氏原図

キク矮化ウィロイド抵抗性の遺伝と選抜

(本文 33 ページ参照)



① CSVd 抵抗性品種 ‘岡山平和’ と感受性品種 ‘セイエルザ’ (A)、‘アンリ’ (B) との F₁ における抵抗性と感受性の頻度
写真の個体は代表的な個体を示している。

松下陽介氏原図